

2025 年度
川村学園女子大学
入学者選抜要項

＜2025 年 4 月入学生用＞

帰国子女選抜

川村学園女子大学

＜連絡先＞
川村学園女子大学
我孫子キャンパス 事務部 入試広報
〒270-1138
千葉県我孫子市下ヶ戸1133番地
TEL 04-7183-0114(直)

目 次

アドミッション・ポリシー	1
募集学科・出願資格	3
入学者選抜日程・出願方法	4
KAWAMURA 奨学制度	5
出願の際の注意・受験上の注意等	7
入学時及び入学後の費用、入学辞退等	8

個人情報の取り扱いについて

出願の際にご提出いただいた個人情報及び入学試験に関する成績の個人情報は、以下の範囲内で利用する以外は使用いたしません。

- | | |
|--------------------|----------------------------------|
| ・ 入学試験実施に関する業務 | ・ 入学後の学籍に関する業務 |
| ・ 入学試験に関する各種統計資料作成 | ・ 入学試験の改善や志願動向の調査・分析及びこれらに付随する業務 |
| ・ 奨学金に関する業務 | |

「川村学園女子大学 社会人学生支援制度」について

「社会人学生支援制度」は、もう一度学び直したい、生涯学習として大学や大学院で教育を受けたいという勉学意欲のある社会人の方を対象としております。大学に入学する者のうち、入学時満 25 歳以上の方が対象で、若干名を募集します。

社会人学生支援制度により受験する場合は、その他の特待生制度等との重複適用はできません。詳細は別紙「社会人学生支援制度の概要」を参照してください。

アドミッション・ポリシー

川村学園女子大学では、次のような意欲を持った学生を求めています。

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園建学の精神を理解し、「感謝の心」を育みつつ、「明確な目標」をもって「自分らしく生きる」女性になろうと思う人
2. 本学の特徴である少人数の講義やゼミを通して、コミュニケーション力、問題発見・解決能力といった人間力を高め、自分だけでなく他者をも「育む」能力を身につけたい人
3. 教養教育を通して社会人としての素養を身につけるとともに、専門教育によって実社会で生き抜くための実践的なスキルと創造的思考力を獲得し、様々な分野で活躍したい人

文学部

求める学生像

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園建学の精神を理解し、「感謝の心」を育みつつ、「明確な目標」をもって「自分らしく生きる」女性になろうと思う人
2. 言葉、歴史、心理、文化などの講義やゼミを通して、深い専門知識、コミュニケーション力、問題発見・解決能力といった人間力を高めたい人
3. 教養教育を通して社会人としての素養を身につけるとともに、言葉、歴史、心理、文化などに幅広く興味を持ち、実社会で生き抜くための実践的なスキルと創造的思考力を獲得し、様々な分野で活躍したい人

入学前に培うことを求める力

1. **知識・技能**
高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。
2. **思考力・判断力・表現力等の能力**
自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。
3. **主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度**
周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を身につけている。

評価方法

1. **基礎知識・技能**
学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。
2. **思考力・判断力・表現力**
選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。
3. **主体性・協働**
調査書や志願者本人が記載した資料等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

生活創造学部

求める学生像

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園建学の精神を理解し、「感謝の心」を育みつつ、「明確な目標」をもって「自分らしく生きる」女性になろうと思う人
2. 生活や観光についての少人数の講義やゼミを通して、コミュニケーション力、問題発見・解決能力といった人間力を高め、自分だけでなく他者をも「育む」能力を身につけたい人
3. 教養教育を通して社会人としての素養を身につけるとともに、生活や観光についての専門教育によって実社会で生き抜くための実践的なスキルと創造的思考力を獲得し、社会の様々な分野で活躍したい人

入学前に培うことを求める力

1. **知識・技能**
高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。
2. **思考力・判断力・表現力等の能力**
自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。
3. **主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度**
周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を身につけている。

評価方法

1. **基礎知識・技能**
学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。
2. **思考力・判断力・表現力**
選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。
3. **主体性・協働**
調査書や志願者本人が記載した資料等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

国際英語学科

求める学生像

1. 高度な英語運用能力と、さまざまな状況に対応できるコミュニケーション能力を身につけたい人
2. 世界各国の言語や文化、および国際関係について理解を深め、国際社会においてビジネス、教育、文化活動、ボランティアなどさまざまな領域で活躍したい人
3. グローバル時代の社会的・文化的諸問題に関心を持ち、積極的に他者と関わりながら問題の発見・解決にとり組みたい人

入学前に培うことを求める力

1. **知識・技能**
・高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。
・CEFR A2 程度の英語運用能力を身につけている。
2. **思考力・判断力・表現力等の能力**
・国際情勢や文化摩擦などの社会問題に関心を持ち、自分なりの問題意識を持って考えることができる。
・社会問題について意見をもち、それを他の人に分かりやすく伝えることができる。
・自分と異なる意見に耳を傾け、話し合うことができる。
3. **主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度**
・地域社会の活動などにおいて、年齢や社会的立場、あるいは文化的背景が異なる人々と積極的に交流したことがある。
・学校の文化祭や部活動などにおいて、他の人々と協力して課題を達成したことがある。

評価方法

1. **基礎知識・技能**
学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。
2. **思考力・判断力・表現力**
選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。
3. **主体性・協働**
調査書等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

史学科

求める学生像

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園創立の精神を理解し、「感謝の心」を育みつつ、「明確な目標」をもって「自分らしく生きる」女性になろうと思う人
2. 歴史・社会・文化に関する少人数の講義やゼミを通して、コミュニケーション力、問題発見・解決能力といった人間力を高めたい人
3. 教養教育を通して社会人としての素養を身につけるとともに、歴史・社会・文化などに幅広く興味を持ち、実社会で生き抜くための実践的なスキルと創造的思考力を獲得し、様々な分野で活躍したい人

入学前に培うことを求める力

1. **知識・技能**
高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。
2. **思考力・判断力・表現力等の能力**
自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。
3. **主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度**
周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を身につけている。

評価方法

1. **基礎知識・技能**
学力試験（一般選抜、大学入学共通テスト利用）、調査書（全体の学習成績の状況）の活用、外部資格試験結果（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。
2. **思考力・判断力・表現力**
選択課題（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。
3. **主体性・協働**
調査書等の内容（学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜）、面接（学校推薦型選抜、総合型選抜）によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

心 理 学 科

【求める学生像】

1. すなおな探究心を持ち、心について科学的なものの見方ができる人
2. 豊かな感性をそなえ、思いやりの心をもって他者と関わることができる人
3. 心理学の知識や技能を生かして社会で活躍し、貢献したいと思っている人

【入学前に培うことを求める力】

1. **知識・技能**
 - ・高等学校までの履修内容を総合的に身につけている。
 - ・自分の個性(能力、意欲、性格など)について適切に認識している。
 - ・多彩な背景を持つ人々と関わる社会的スキルを身につけている。
2. **思考力・判断力・表現力等の能力**
 - ・修得している知識や技能を、一般的な社会的事象と結びつけることができる。
 - ・ものごとに対して体系的に考え、筋道立った判断ができる。
 - ・会話および文章を通して、自身の考えを他者に伝えることができる。
3. **主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度**
 - ・課題や学習を、主体的に工夫し、乗り越えてきた経験がある。
 - ・自ら選んで学び、その学びを自分の今後に活かそうとする意欲がある。
 - ・クラブ活動やボランティア活動などを通して、さまざまな人と関わった経験がある。

【評価方法】

1. **基礎知識・技能**

学力試験(一般選抜、大学入学共通テスト利用)、調査書(全体の学習成績の状況)の活用、外部資格試験結果(学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜)によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。
2. **思考力・判断力・表現力**

選択課題(学校推薦型選抜、総合型選抜)によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。
3. **主体性・協働**

調査書等の内容(学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜)、面接(学校推薦型選抜、総合型選抜)によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

日 本 文 化 学 科

【求める学生像】

1. 日本文化への造詣を深めることにより、バランスの取れた知性と豊かな表現力、繊細でしなやかな共生能力を備えた女性になりたい人
2. 日本古典文学、日本近代文学、日本語、日本美術、日本の伝統芸能・民俗の理論的な科目の他、書道、日本舞踊、茶道、華道、日本画、能の仕舞・謡ひの実技科目を通して、日本文化の独自性を世界へ発信したい人
3. 日本文化に関わる講義やゼミを通して、文化の多様性を理解し、コミュニケーション力、多面的、論理的に物事を考える能力を身につけ、幅広いフィールドで活躍したい人

【入学前に培うことを求める力】

1. **知識・技能**

高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。特に読解力、文章力が養われている。
2. **思考力・判断力・表現力等の能力**

自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。
3. **主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度**

周りの人々や社会と主体的に関わり、共に学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. **基礎知識・技能**

学力試験(一般選抜、大学入学共通テスト利用)、調査書(全体の学習成績の状況)の活用、外部資格試験結果(学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜)によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。
2. **思考力・判断力・表現力**

選択課題(学校推薦型選抜、総合型選抜)によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。
3. **主体性・協働**

調査書等の内容(学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜)、面接(学校推薦型選抜、総合型選抜)によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、共に学ぶ態度を評価する。

生 活 文 化 学 科

【求める学生像】

1. 「自覚ある女性」の育成という川村学園建学の精神を理解し、食、栄養、健康に関心を持つ人
2. 「食」の問題を中心に、家庭と家族に関する問題、環境問題、消費者問題、女性問題などに関心を持つ人
3. 多様化した社会を理解し、健康をサポートする栄養指導や地産地消を頭頭に置いた商品開発などによる地域貢献や地域の活性化に関心を持つ人

【入学前に培うことを求める力】

1. **知識・技能**

高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。
2. **思考力・判断力・表現力等の能力**

自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を身につけている。
3. **主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度**

周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. **基礎知識・技能**

学力試験(一般選抜、大学入学共通テスト利用)、調査書(全体の学習成績の状況)の活用、外部資格試験結果(学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜)によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。

2. **思考力・判断力・表現力**

選択課題(学校推薦型選抜、総合型選抜)によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。

3. **主体性・協働**

調査書等の内容(学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜)、面接(学校推薦型選抜、総合型選抜)によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

観 光 文 化 学 科

【求める学生像】

1. 社会、文化、自然などのさまざまな問題に関心を持ち、自分の考えを持つように努める人
2. 自分の考えを多様な他者や社会に対して、適切に表現し伝えようと努める人
3. 積極的に他者と関わるように努める人
4. 自分の知識や技能を地域や社会に役立てようと努める人

【入学前に培うことを求める力】

1. **知識・技能**

高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を総合的に学習している。
2. **思考力・判断力・表現力等の能力**

身につけた知識や技能から、身近な問題や現実の社会のさまざまな問題について考えることができる。

 - ・自分の考えや思いを他者に適切に伝えるために、話したり文章で述べたりすることができる。
 - ・ものごとを筋道立てて考えることができる。
3. **主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度**
 - ・これまでに学んだことに基づいて、主体的に自分の考えを持つことができる。
 - ・いろいろな立場や考え方を持つ他者を理解する努力ができる。
 - ・クラブ活動などを通して、周りの人と協働しながら学ぶ態度を身につけている。

【評価方法】

1. **基礎知識・技能**

学力試験(一般選抜、大学入学共通テスト利用)、調査書(全体の学習成績の状況)の活用、外部資格試験結果(学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜)によって、高等学校までの履修科目について、基礎的な内容を修得していることを評価する。
2. **思考力・判断力・表現力**

選択課題(学校推薦型選抜、総合型選抜)によって、自分の考えを論理的にまとめ、人に伝えるための基礎的な能力を評価する。
3. **主体性・協働**

調査書等の内容(学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜)、面接(学校推薦型選抜、総合型選抜)によって、周りの人々や社会と主体的に関わり、ともに学ぶ態度を評価する。

募集学科・出願資格

募集学科

学 部	学 科	募集人員	キャンパス※
文 学 部	国 際 英 語 学 科	若干名	目白キャンパス
	史 学 科		我孫子キャンパス
	心 理 学 科		
	日 本 文 化 学 科		
生活創造学部	生 活 文 化 学 科	若干名	
	観 光 文 化 学 科		目白キャンパス

※我孫子キャンパス（千葉県我孫子市下ケ戸 1133）

目白キャンパス（東京都豊島区目白 3-1-19）

出願資格

日本国籍を有し、2025 年 4 月 1 日時点で満 18 歳以上（生年月日が 2007 年 4 月 1 日以前）の女子で、次の①基礎資格のいずれかを有し、且つ②要件の全てを満たす方

①基礎資格

- （i）外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した方、および 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの方、またはこれらに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- （ii）文部科学大臣が高等学校課程と同等の課程を有するとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方、および 2025 年 3 月 31 日までに修了見込みの方
- （iii）国際バカロレア資格取得の方・アビトゥア資格取得の方・バカロレア資格(フランス共和国)取得の方

②要件

- （i）外国の学校に、中学校・高等学校を通じて 2 年以上継続在学した方
- （ii）上記①基礎資格取得後、2 年以内である方

入学者選抜日程・出願方法

出願期間	2024 年 11 月 1 日（金）～11 月 7 日（木）郵送必着 ◆出願書類は、 速達簡易書留 で郵送してください。 ◆出願書類提出締切は郵送必着。出願書類を持参する場合は、我孫子キャンパス事務部入試広報に提出してください。窓口受付時間は 9：00～17：00（土・日・祝日・大学閉門日を除く）。出願最終日のみ窓口受付時間は 9：00～16：00 です。
選抜方法	出願書類及び「日本語小論文」・「面接」により合格者を決定します。（合計 200 点） ①日本語小論文(100 点)：当日与えられる課題に 600 字以内で記述。試験時間は 60 分。 ②面 接(100 点)：個人面接
選抜日	2024 年 11 月 17 日（日） 集合時間： 9 時 30 分までに 入室してください。 ①日本語小論文：10 時 00 分～11 時 00 分 ②面 接：11 時 30 分～
試験場	<我孫子キャンパス> 対象学科：史学科・心理学科・日本文化学科・生活文化学科 <目白キャンパス> 対象学科：国際英語学科・観光文化学科
Web 合格発表	2024 年 11 月 20 日（水）16 時 00 分 Post@net ヘログインし、本学の可否結果照会より確認してください。郵送による合格通知書の発送は行いません。正式な合格通知書が必要な場合は、事務部入試広報にお問い合わせください。また、電話などでの可否のお問い合わせには一切お答えしていません。
入学手続 期間	2024 年 11 月 20 日（水）～11 月 26 日（火）15 時 00 分まで 入学手続の方法については、Post@net ヘログインし、入学手続ページよりご確認ください。

可否結果は本学ホームページで発表します。詳細は試験当日にお知らせいたします。
合格発表の時刻は 16 時 00 分です。変更になる場合は本学ホームページで連絡します。

出願書類

- ① **入学志願票****A**（本学所定用紙）
入学志願票の裏面に、出願者の郵便番号・住所・氏名を記入し、返信用切手 323 円分を貼付してください。
- ② **入学志願書****B**（本学所定用紙）
- ③ **最終出身校推薦書**（本学所定用紙）
- ④ **在学証明書** 出願資格の②要件（i）を証明するもの（厳封）
- ⑤ **成績証明書**または**成績評価証明書**（厳封）
- ⑥ **卒業証明書**または**卒業見込証明書**（厳封）
- ⑦ **海外在留証明書**または**パスポートの写し**
- ⑧ 「**①振込連絡票（入学検定料納入連絡票）**」（取扱金融機関収納印押印のもの）
※個々により異なる場合がありますので、出願の前に、必ず照会してください。
また、事情により提出できない書類がある場合は、事務部入試広報(04-7183-0114)までお問い合わせください。
※健康診断証明書は不要です。ただし、入学後に実施される健康診断を必ず受診してください。

出願手続

入学検定料 30,000 円の納入

納入方法は、次のとおりです。

1. 本学所定「入学検定料振込依頼書」に必要事項を記入の上、各金融機関から電信扱いで振込んでください。
・ゆうちょ銀行・郵便局からは振込方法が異なります。事前にゆうちょ銀行・郵便局の窓口でご確認ください。
なお、受験番号・受験者氏名等は忘れずに記入してください。
・自動振込機（ATM）は、使用しないでください。
2. 振込後、取扱金融機関収納印が押印されていることを確認してください。
3. 「①振込連絡票（入学検定料納入連絡票）」は、出願の際に、その他書類と共に提出してください。
※納入した入学検定料は、如何なる理由があっても一切返還いたしません。

出願書類を本学所定の出願用封筒を使用し、簡易書留にて期間内に郵送してください。

KAWAMURA 奨学制度

成績優秀者特待生制度は学校推薦型選抜(川村高等学校)合格者の方もチャレンジすることができます。その場合、検定料はかかりません。なお、特待生選抜は、特待生の権利を得たかどうかについて判定するものであり、すでに合格している学科について合否判定するものではありません。

成績優秀者特待生制度について

一般選抜Ⅰ期・Ⅱ期と大学入学共通テスト利用Ⅰ期・Ⅱ期で実施します。

一般選抜Ⅰ期

順位	免除内容	免除額
上位 1～20 位	入学金 (250,000 円) 免除 授業料半額 (375,000 円) を 4 年間免除 施設費全額 (225,000 円) を 4 年間免除	265 万円
～40 位	入学金 (250,000 円) 免除 授業料半額 (375,000 円) を 2 年間免除 施設費全額 (225,000 円) を 2 年間免除	145 万円

上位 1 位～40 位の方で、2 科目(国語と選択科目)の合計得点が 140 点以上(1 科目の得点が 70 点以上)の方は **145 万円免除**します。特に上位 20 位までの方で、2 科目(国語と選択科目)の合計得点が 160 点以上(1 科目の得点が 70 点以上)の方は **265 万円免除**します。

一般選抜Ⅱ期

順位	免除内容	免除額
上位 1～10 位	入学金 (250,000 円) 免除 授業料半額 (375,000 円) を 2 年間免除 施設費全額 (225,000 円) を 2 年間免除	145 万円

上位 1 位～10 位の方で、1 科目の得点が 80 点以上の方は **145 万円免除**します。

大学入学共通テスト利用Ⅰ期

順位	免除内容	免除額
上位 1～10 位	入学金 (250,000 円) 免除 授業料半額 (375,000 円) を 2 年間免除 施設費全額 (225,000 円) を 2 年間免除	145 万円
～20 位	授業料半額 (375,000 円) を 2 年間免除 施設費全額 (225,000 円) を 2 年間免除	120 万円

上位 1 位～20 位の方で、2 教科 2 科目の合計得点の得点率が 70%以上の方は **120 万円免除**します。特に上位 10 位までの方で、2 教科 2 科目の合計得点の得点率が 80%以上の方は **145 万円免除**します。

大学入学共通テスト利用Ⅱ期

順位	免除内容	免除額
上位 1～5 位	授業料半額 (375,000 円) を 2 年間免除 施設費全額 (225,000 円) を 2 年間免除	120 万円

上位 1 位～5 位の方で、1 科目の合計得点の得点率が 80%以上の方は **120 万円免除**します。

◆学年進級時の免除の継続

免除の継続は、学年末の成績(GPA)評価により、所属学年全体において原則として上位 40%以内に位置していることが条件となります。条件を満たしていない場合は次年度の特待生を継続できません。

・GPA とは 5 段階評価の成績を得点化する方法です。

検定資格特待生制度について ※入学前の申請

内容	免除内容	免除額
実用英語技能検定 1 級 TOEIC®(Listening & Reading)850 点以上 TOEFL(iBT)®88 点以上のいずれかの資格取得者	授業料半額(375,000 円)を 4 年間免除 施設費全額(225,000 円)を 4 年間免除	240 万円
実用英語技能検定準 1 級 *1 TOEIC®(Listening & Reading)720 点以上 TOEFL(iBT)®70 点以上 のいずれかの資格取得者	授業料半額(375,000 円)を 3 年間免除 施設費全額(225,000 円)を 3 年間免除	180 万円
実用英語技能検定 2 級 *2 TOEIC®(Listening & Reading)550 点以上 TOEFL(iBT)®50 点以上 のいずれかの資格取得者	授業料半額(375,000 円)を 2 年間免除 施設費全額(225,000 円)を 2 年間免除	120 万円
実用英語技能検定準 2 級 *3 TOEIC®(Listening & Reading)450 点以上 TOEFL(iBT)®40 点以上 日本漢字検定 2 級以上 ^注 のいずれかの資格取得者	授業料半額(375,000 円)を 1 年間免除 施設費全額(225,000 円)を 1 年間免除	60 万円

入学前に大学への申請が必要となります。申請期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受付しません。申請方法は、入学手続後、**2025年3月25日(火)までに申請書類と合格証の写しを事務部入試広報まで郵送してください。**(郵送必着)

※申請方法など詳細については、Post@netにログインし、本学の入学手続ページよりご確認ください。

- *1 3年次終了までに実用英語技能検定1級・TOEIC®(L&R)850点以上・TOEFL(iBT)®88点以上をいずれか取得した場合、授業料半額・施設費全額を1年間延長。
- *2 2年次終了までに実用英語技能検定準1級・TOEIC®(L&R)720点以上・TOEFL(iBT)®70点以上をいずれか取得した場合、授業料半額・施設費全額を1年間延長。
- *3 1年次終了までに実用英語技能検定2級・TOEIC®(L&R)550点以上・TOEFL(iBT)®50点以上をいずれか取得した場合、授業料半額・施設費全額を1年間延長。

注:日本漢字能力検定2級以上で申請した場合は、延長制度はありません。

◆学年進級時の免除の継続

免除の継続は、学年末の成績(GPA)評価により、所属学年全体において原則として上位50%以内に位置していることが条件となります。条件を満たしていない場合は次年度の特待生を継続できません。

※GPAとは5段階評価の成績を得点化する方法です。

成績優秀者特待生制度と検定資格特待生制度の併用はできません。

<遠隔地居住者支援制度について> ※入学後の申請

遠隔地居住者で経済的に修学困難な学生に対して学費の一部(年間18万円)を補助します。

- ・遠隔地居住者支援制度の申請には、入学後に賃貸住宅へ居住していることを証明できる書類が必要です。
- ・在学中に一人暮らしを始めた場合でも制度の対象になります。

◆条件

- ・自宅から大学まで公共交通機関の利用により、通学時間がおおむね2時間30分以上を要することで、賃貸住宅に一人暮らしをする方。
- ・一人暮らしをする場所は円滑に通学できることを趣旨とし、原則として「我孫子キャンパス」の学生は我孫子市内及び隣接市。
「目白キャンパス」の学生は公共交通機関を使いおおむね1時間以内で通学できる範囲。
- ・親戚・親族宅下宿者は除く。
- ・家計支持者の「最新の所得証明書」記載の収入または所得金額が以下のいずれかに該当する方。
 - (1) 給与・年金収入額(課税前) 850万円未満
 - (2) その他、事業所得金額370万円未満
 - (3) 給与・年金収入額(課税前)とその他、事業所得金額がある場合は、それぞれの条件で算出した額を合算した額が850万円未満かつその他、事業所得金額が370万円未満であること。

出願の際の注意・受験上の注意

出願の際の注意事項

- (1) 指定の枠内に黒インクまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペン等の消えるインクは使用しないでください。記入間違いをした場合は二重線で消し、訂正部分がわかるように訂正してください。修正液や修正テープは使用しないでください。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、受理できませんので郵送前に必ず確認してください。
- (3) 健康診断証明書は不要です。ただし、入学後に実施される健康診断を必ず受診してください。
- (4) 出願後の志望学部・学科を変更することはできません。
- (5) 納入した入学検定料および出願書類は、いかなる理由があっても返還いたしません。
- (6) 入学検定料の振込みを済ませても、期日までに出願手続きしない場合は受験することができません。
- (7) 受験票は、出願書類受付後に返送いたします。受験票が届かない場合は、我孫子キャンパス事務部入試広報(TEL 04-7183-0114)に連絡をしてください(土・日・祝日は除く)。
- (8) 受験票を紛失した場合は、事務部入試広報に申し出てください。
- (9) 病気・負傷や障がい等により受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願書類提出期間前のできるだけ早い時期に必ず我孫子キャンパス事務部入試広報へ問い合わせてください。申請書類はホームページよりダウンロードできます。

試験場の確認

受験するキャンパスは「受験票」で必ず確認してください。試験場の下見については試験前日(土・日・祝日を除く)の正午までとなります。なお、試験室内は公開しておりません。

試験当日の注意

- (1) 構内への入構は、8時30分からとします。
- (2) 入構の際には、係員に受験票を提示してください。
- (3) 受験票を忘れた場合は、係員に申し出てその指示に従ってください。
- (4) 試験開始後30分以内の遅刻は受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。なお、試験当日の交通機関の事故または災害等により遅れる場合は、直ちに事務部入試広報(04-7183-0114)まで連絡をしてください。
- (5) 不測の事態により、試験実施が困難となる場合は、本学ホームページにてお知らせいたしますので、ご確認ください。

試験当日に持参するもの

- ① 受験票 ② 鉛筆(HB または B) ③ プラスチック消しゴム ④ 昼食(必要に応じて)

試験室での注意

- (1) 試験室では、試験監督の指示に従ってください。
- (2) 試験室では、受験番号と同じ番号の席についてください。
- (3) 試験室では、常に受験票を机上の定められた場所に出しておいてください。
- (4) 答案の作成には、鉛筆(HB または B)・プラスチック消しゴムを使用してください。なお、下敷き、修正液、アラーム・辞書機能等が組み込まれた時計の使用は認めません。
- (5) 試験時間中に、退室することはできません。
- (6) 試験問題・解答用紙を持ち帰ることはできません。
- (7) 試験時間中に電子機器類の使用・カンニングなどの不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。不正行為の内容によっては、警察に被害届を提出する場合があります。

合格発表について

Post@netへログインし、本学の合否結果照会より確認してください。郵送による合格通知書の発送は行いません。本システムの「誤操作」や「見間違い」等を理由とした、入学手続きの遅れは認めませんので、ご注意ください。

正式な合格通知書が必要な場合は、事務部入試広報にお問い合わせください。
また、電話などでの合否のお問い合わせには一切お答えしておりません。

氏名等の表記について

合格通知書等の氏名について、コンピュータで表記できない文字については文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記される場合があります。また、住所についても、一部カタカナで表記される場合があります。これらは登録の誤りではありません。

入学手続時及び入学後の費用、入学辞退等

学 費 等

入学手続時に要する費用 《2025 年度》

入 学 金	250,000 円
-------	-----------

＜注意＞消費税は、非課税につき課されていません。

なお、授業料等上記以外の学費等につきましては、入学後に納入していただきます。

入学後の学費等 《2025 年度》

	文学部	生活創造学部
授業料	750,000 円	750,000 円
施設費	225,000 円	225,000 円
実験実習費	国際英語学科 42,000 円	生活文化学科 69,000 円
	史学科 33,000 円	観光文化学科 42,000 円
	心理学科 50,000 円	
	日本文化学科 42,000 円	

＜注意＞金額は年額です。消費税は非課税につき課されていません。

授業料・施設費は、前期・後期の2回に分けて納入することができます。上記の他に後援会会費・校友会費・学年費として34,800円（2024年度実績）が必要となります。また、履修科目や資格取得希望により、履修費・実習費が別途かかる場合があります。（金額は変更になることがあります。）

入学前教育について

合格者に対して入学手続き後、入学までに課題を課し、4月から始まる大学での学習の準備ができるように入学前教育を行います。原則として12月までに合格された方が対象となります。提出された課題は本学の教員が添削し、個別にアドバイスします。入学前課題は決められた期日までに必ず提出してください。

入学辞退

入学手続を完了した方が入学を辞退する場合、Post@net にログインし入学辞退の申請を行ってください。Post@net で入学辞退申請後、入学辞退手続書類をダウンロードし、我孫子キャンパス事務部入試広報に郵送(簡易書留)もしくは持参してください。入学辞退手続は2025年3月31日(月)15時までに完了してください。Post@net で入学辞退申請をしても、入学辞退手続書類が提出されなければ入学辞退手続が完了されませんので、ご注意ください。

提出先：川村学園女子大学事務部入試広報〒270-1138 千葉県我孫子市下ヶ戸1133番地

窓口受付時間 9時00分～15時00分（土曜日・日曜日・祝日・3月21日（金）は除く）

そ の 他

入学者選抜に関する問い合わせや受験相談等については、我孫子キャンパス事務部入試広報（TEL. 04-7183-0114）へ連絡してください。

提出書類の返還及び入学検定料の払戻しは行いませんのでご了承ください。

近隣宿泊施設案内

宿泊を希望される受験生は、各自お申し込みください。

宿泊施設から本学までの道順、所要時間については、事前にご確認ください。

我孫子キャンパス周辺

ホテル名	最寄り駅	電話番号	住 所
ホテルマークワン アビコ	JR常磐線 天王台駅 北口から徒歩1分	04-7186-1717	〒270-1176 千葉県我孫子市柴崎台 1-9-14
ザ・クレストホテル柏	JR常磐線・東京メトロ千代田線・ 東武アーバンパークライン（東武野田線） 柏駅 西口から徒歩2分	04-7146-1111	〒277-0842 千葉県柏市末広町 14-1
柏プラザホテル	JR常磐線・東京メトロ千代田線・ 東武アーバンパークライン（東武野田線） 柏駅 南口から徒歩1分	04-7147-1111	〒277-0852 千葉県柏市旭町 1-5-3
東横INN柏駅西口	JR常磐線・東京メトロ千代田線・ 東武アーバンパークライン（東武野田線） 柏駅 西口から徒歩2分	04-7180-1045	〒277-0842 千葉県柏市末広町 4-15
東横INN柏駅東口	JR常磐線・東京メトロ千代田線・ 東武アーバンパークライン（東武野田線） 柏駅 東口から徒歩4分	04-7162-1045	〒277-0005 千葉県柏市柏 3-5-5
セントラルホテル取手	JR常磐線 取手駅 東口から徒歩2分	0297-72-1123	〒302-0004 茨城県取手市取手 2-4-3

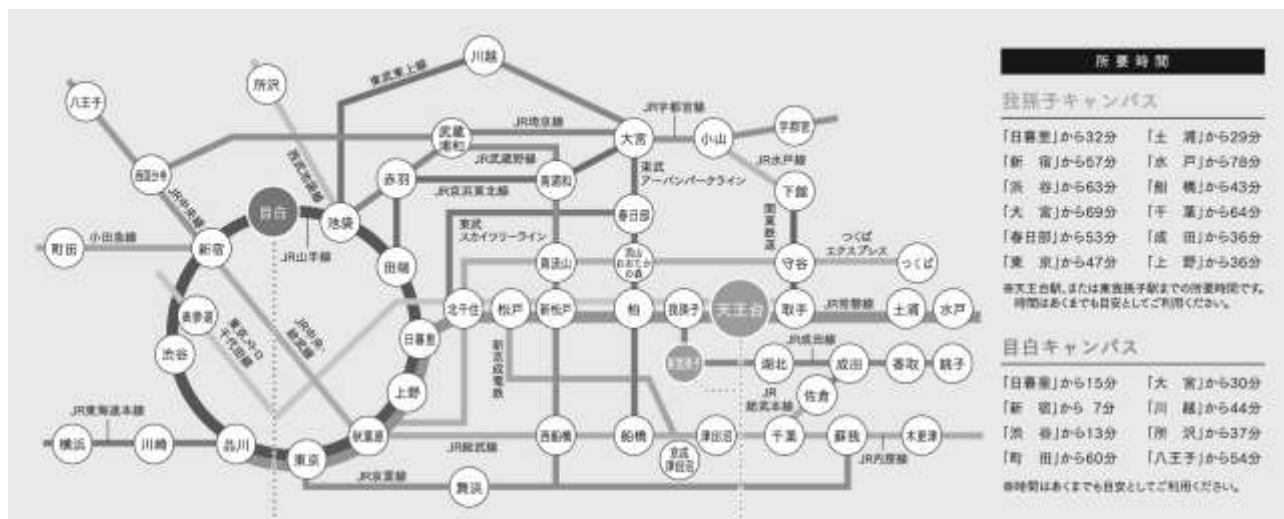
2024年7月現在

目白キャンパス周辺

ホテル名	最寄り駅	電話番号	住 所
ホテルメッツ目白	JR山手線 目白駅 徒歩1分	03-5985-0011	〒171-0031 東京都豊島区目白1-4-1
リッチモンドホテル東京目白	JR山手線 目白駅 徒歩2分	03-3565-4111	〒171-0031 東京都豊島区目白 3-5-14

2024年7月現在

交通案内



所要時間

我孫子キャンパス

「目暮」から32分	「土 着」から29分
「新 宿」から57分	「水 戸」から78分
「赤 羽」から63分	「船 橋」から43分
「大 宮」から69分	「千 葉」から64分
「春日部」から53分	「成 田」から36分
「東 京」から47分	「上 野」から36分

※天王台駅、または東我孫子駅までの所要時間です。時間はあくまでも目安としてご利用ください。

目白キャンパス

「目暮」から15分	「大 宮」から30分
「新 宿」から 7分	「川 越」から44分
「赤 羽」から13分	「所 沢」から37分
「町 田」から60分	「八王子」から54分

※時間はあくまでも目安としてご利用ください。

目白キャンパス

〒171-0031 東京都豊島区目白3丁目1番19号
tel.03-3951-0111(代表)



JR山手線「目白」駅下車 徒歩2分

我孫子キャンパス

〒270-1138 千葉県我孫子市下ヶ戸1133番地
tel.04-7183-0111(代表)



JR常磐線「天王台」駅下車 北口からバスで約5分

- 川村学園女子大学行き終点下車(平日のみ運行)
- 大和田地・湖北駅北口・右佐駅南口行き「川村学園女子大学」下車
- NEC日本電気前行き終点下車徒歩2分
- 南青山駅「南青山入口」下車徒歩3分
- 北口から大学までは徒歩20分

JR成田線「東我孫子」駅下車、徒歩20分 ※電柱広告に沿ってお越しください。



川村学園女子大学

我孫子キャンパス：〒270-1138 千葉県我孫子市下ヶ戸1133 Tel.04-7183-0111 (代表)
目白キャンパス：〒171-0031 東京都豊島区目白3-1-19 Tel.03-3951-0111 (代表)

- 文 学 部 国際英語学科 史学科 心理学科 日本文化学科
- 教育学部 幼児教育学科 児童教育学科
- 生活創造学部 生活文化学科 観光文化学科 *国際英語学科と観光文化学科は目白キャンパス
- 大 学 院 心理学専攻 教育学専攻 比較文化専攻 大学院は我孫子キャンパス

入学試験のお問い合わせは、我孫子キャンパス事務部入試広報へ
Tel. 04-7183-0114 Fax. 04-7183-5993